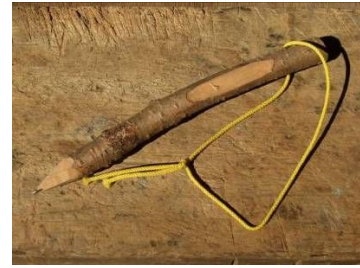


木の枝ボールペン

木の枝を削って、手作りボールペンを作りましょう。
飾りひもを通せば、首に掛けることもできます。
素敵なお土産にもなります。



ねらいとして考えられるもの

- ① 想像力・表現力を高める
- ② 名栗の自然物を使った思い出の作品を作る。
- ③ 道具の使い方を身に付ける。

可能な活動場所

ピロティ・車庫

所員の指導	対象	月	人数	所要時間	費用
指導可*1	4年生以上	通年	10~60人 *1	2時間	100円

団体が準備するもの

軍手

げんきプラザが準備するもの

木片・ボールペンの芯・飾りひも・カラーペン・ドリル・ドリルの刃・ナイフ・ノコギリ

実施要領

導入

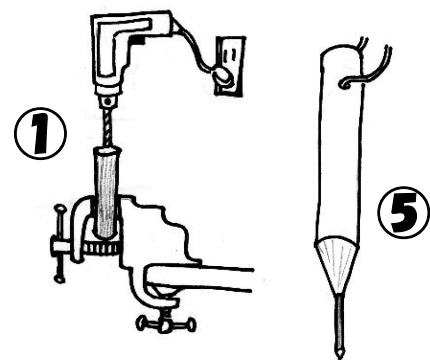
- ① 動機付け
- ② 安全上の注意（下記「留意点」参照）

準備（1作業台 2~3人程度）

- ① 作業台を準備する。
- ② 各自に木片・ボールペンの芯を配布する。ノコギリ・ナイフは安全上、班代表者にまとめて渡す。また、カラーペンと飾りひもは全体で使えるように所定の場所にまとめて置いておく。

実施

- ① 芯の深さを測り、ボールペンの先端になる方の中心に芯をいれるための穴をドリルで開ける。
※ドリルの使用は指導者が行う。
- ② ノコギリで先端部分を何箇所か荒く斜めに切り落とす。
- ③ ナイフを使って先端をボールペンの形のように鋭利にする。
- ④ 木の枝の表面に名前や絵を描く部分を削る。
- ⑤ 表面に名前や絵を描く
- ⑥ 芯を挿入する
- ⑦ ナイフで削った反対側にひもを通すための穴をあける
- ⑧ 飾りひもを通す。



片付け

- ① 道具類は所定の場所に戻す。
※ナイフの返却は貸出同様にまとめて返す。
- ② 使用した作業台を元あった場所に戻す。
- ③ 下に落ちた木くずやゴミを掃き掃除する。ゴミは掃除用具入れ脇のペール缶へ。

まとめ

- ・作品を披露し合う。
- ・ふりかえり

留意点
<ul style="list-style-type: none">・ドリルは指導者が扱う・ノコギリ・ナイフの使い方、貸し借りの仕方は十分に気を付ける。
指導のポイント・展開のアイデア
<ul style="list-style-type: none">・紙を用意し、実際に文字を書いてみる。

*1 60人を超える場合は、2班に分けて実施したり、交代で実施していただく場合もあります。